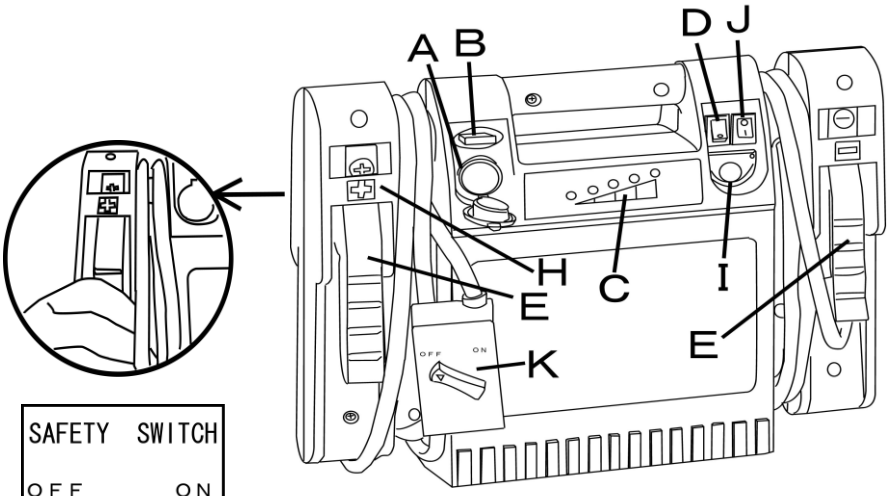
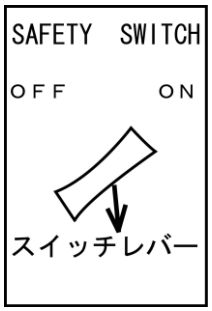
2014.5

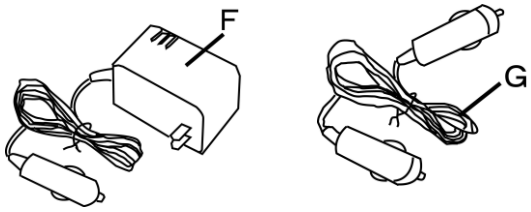
取扱説明書
パワー・ステーション　ＤＣ１２Ｖ
品番：＃３３２３４１００　型式：ＨＷ１２ＳＷ

●各部名称

A	ソケット
B	１０Aヒューズ
C	電源容量表示ランプ
D	テストスイッチ
E	クリップ
F	ＡＣ１００Ｖ充電アダプター
G	ＤＣ用充電アダプター
H	クリップホルダー
I	ＬＥＤライト
J	ＬＥＤライトスイッチ
K	ブースターセーフティスイッチ







１，充電方法

①バッテリーの状態によりますが、５～１３時間で１００％満充電になります。**連続２４時間以上の充電は絶対にしない**で下さい。
②１３時間充電しても満充電にならない場合は、バッテリーの消耗が考えられます。
③必ず使用後、及び**未使用でも、３ヶ月毎に充電**して下さい。
④ＡＣ電源で充電をする場合は、付属のＡＣ１００Ｖ充電アダプターを家庭用コンセントと本機ソケットに差し込んで下さい。
⑤ＤＣ電源で充電をする場合は、乗用車（ＤＣ１２Ｖ車）のエンジンを始動させて、付属のＤＣ用充電アダプターを使用して、シガーライターソケットと本機のソケットに接続して下さい。ＤＣ２４Ｖバッテリーの車では充電出来ません。
⑥テストスイッチを押して１００％の電源容量表示ランプが点灯したら満充電です。

２，使用方法

①車のイグニッションキーをＯＦＦにして下さい。
②目を保護する眼鏡を掛けて、身に付けている貴金属を取り外して下さい。
③ブースターセーフティスイッチのスイッチレバーがＯＦＦの位置にある事を確認して下さい。
④赤色（＋）クリップをバッテリーの陽極（＋）端子に、黒色（－）クリップをエンジンブロック等のアースが取れる場所に確実に接続して下さい。この時、**クリップ（コード）がベルトやファンに接触しない様に注意**して取り付けて下さい。
⑤確実にクリップがバッテリーに接続されている事を確認し、スイッチレバーをＯＮの位置まで回して下さい。
⑥イグニッションキーを回してエンジンを始動させて下さい。もし、エンジンが始動しない時は、クリップをバッテリーに接続したまま、約３分後に再始動を試みて下さい。尚、**セルを６秒間以上、始動させない**で下さい。
⑦エンジン始動後、スイッチレバーをＯＦＦの位置まで回してから、先ず黒色クリップから外し、その後、赤色クリップを外して、☆**両方のクリップを必ずクリップホルダーに挟み込んで固定してから保管**して下さい。
⑧ＬＥＤライトスイッチを（Ｉ）にするとＬＥＤライトが点灯し、（○）にすると消灯します。

３，注意事項

⚠危険事項（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う事になるもの。又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

①車輌に積載して移動する場合は、☆**周囲に導電性、ショートする物が無い、安定した場所に立てて固定して**下さい。
②エンジン始動時にクリップは決して取り外さないで下さい。スパーク、爆発、火災の原因になります。
③塩害、塵廃、可燃性ガス、可燃性物質、火の気の無い、風通しの良い場所で使用して下さい。火災の原因になります。
④本機の充電池の液が漏れて身体、目に付着した場合、直ちに洗い流して、医師の診察を受けて下さい。
⑤**赤色クリップと黒色クリップを接続（接触）させたり**、本体や充電コード、クリップに他の**金属類を差し込んだり、接続しない**で下さい。又、**導電性のある場所に、クリップを置かない**で下さい。スパーク、爆発、火災の原因になります。
⑥本機のバッテリーを、充電しながら、車輌のバッテリーにクリップを接続してエンジン始動作業をしないで下さい。
⑦本機に破損箇所がある場合は、直ちに使用を中止して下さい。事故に繋がる恐れがあります。
⑧本機は、乗用車（ＤＣ１２Ｖ車）鉛バッテリー専用のエンジン始動補助機です。充電は出来ません。尚、全ての乗用車（ＤＣ１２Ｖ車）のエンジンの始動を保証する物ではありません。
⑨凍結したバッテリーには、使用しないで下さい。
⑩本機は防水仕様ではないので、水を掛けないで下さい。又、雨天時、水が掛かる環境では使用せず、屋内で保管して下さい。
⑪本機に重い物を載せたり、落下し易い場所での使用は不可です。
⑫**ブースターセーフティスイッチのスイッチレバーがＯＮの位置で、赤色クリップと黒色クリップを接続させたり、接触させない**で下さい。スパーク、爆発、火災の原因になります。

株式会社パーマンコーポレーション
〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　　０１２０－２０２－８００